

椰子の実

【作詞】島崎藤村
【作曲】大中寅二

□□□

1. 名も知らぬ 遠き島より
流れ寄る 椰子の実ひとつ
故郷の岸を はなれて
汝(なれ)はそも 波に幾月

2. 旧(もと)の樹は 生いや茂れる
枝はなお 影をやなせる
我もまた 渚を枕
ひとり身の 浮き寝の旅ぞ

3. 実をとりて 胸にあつれば
新なり 流離の憂い
海の日沈むを見れば
たぎり落つ 異郷の涙

(潮路を)

思いやる 八重の汐々
いずれの日にか 国にかえらん

椰子の実

【作詞】島崎藤村
【作曲】大中寅二

□□■

1.

名も知らぬ
遠き島より
流れ寄る
椰子の実ひとつ
故郷の岸を
はなれて
汝(なれ)はそも
波に幾月

椰子の実

【作詞】島崎藤村
【作曲】大中寅二



2.

旧（もと）の樹は
生いや茂れる
枝はなお
影をやなせる
我もまた 渚を枕
ひとり身の
浮き寝の旅ぞ

椰子の実

【作詞】島崎藤村
【作曲】大中寅二



実をとりて
胸にあつれば
新なり 流離の憂い
海の陽の
沈むを見れば
たぎり落つ 異郷の涙
思いやる 八重の潮路を
いずれの日にか
国にかえらん

End